

平成 29 年度 日本財団助成事業 報告書

すべての子どもが 日本の子どもとして 大切に守られるために

子ども・子育て施策・社会的養護施策・障害児施策の垣根を越えて、妊娠期からの包括的支援と青年期までの機関連携・子ども家庭福祉のあるべき姿を考える



【 日本の子どもの未来を考える研究会 】